

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

## 1 岩佐美帆子女流棋士誕生記念パーティー開催

岩佐美帆子さんが2月1日付けで女流プロ棋士2級でデビューしました。居飛車の本格派、師匠は豊島将之九段（一宮市出身）です。

1月2日(日)、JR尾張一宮駅「アイビル7階シビックホール」に、師匠の兄弟子の矢倉規広七段や東海地区のプロ棋士2名（中山則男六段、竹内貴浩四段）と女流プロ棋士5名（室田伊緒女流二段、中澤沙耶女流初段、脇田菜々子女流初段、山口稀良莉女流1級、山口仁子梨女流2級）が駆け付け、尾張地域や岐阜・三重からのファンとの指導対局を行い、盛り上がりました。



先輩棋士からお祝いと激励の言葉が続き、中山則男六段（日本将棋連盟東海普及連合会事務局長）からは、故板谷進九段から受けた指導内容（例えば、棋譜は書き取って並べる、詰め将棋にしっかり取り組む、+アルファとして本を読み創造力を、絵画など文化に触れ感性を磨き、負けても腐らない心を持つ等）が体験談を交えて贈られ、詰めかけたファンには「負けても暖かく見守って下さい」と語られました。

最後に、豊島九段から「彼女は高校一年生、まじめで真剣に将棋に取り組んでいます、どうぞよろしくお願ひします」と挨拶があり、続いて本人から「強くなっている姿を皆さんに見せる事で恩返しをしたい」と決意が披露され、盛大な拍手の続く中、お開きとなりました。

メディア関係者も多数（NHK・東海テレビ・中京テレビ・一宮ケーブルテレビICC・中日新聞等）駆けつけ、豊島九段や岩佐美帆子さんへ取材が行われました。

尾張一宮将棋同好会 神田和徳

## 2 第4回熱田こども将棋大会—熱田神宮文化殿で開催

第4回熱田こども将棋大会が、東海普及連合会の主催で1月8日(土)に熱田神宮文化殿で開催されました。

この大会は、熱田区出身で講談師の旭堂鱗林さんを代表とする「熱田こども将棋大会実行委員会」からの要請を受けて、また、名古屋市議会の熱田区選出の服部しんのすけ議員の尽力もあって開催することとなったものです。

賀城園、亀屋芳広、東邦ガス、蓬萊軒など地元19団体の協賛をいただき、また副賞と



して名古屋鉄道の協力をいただきました。

新型コロナウイルス感染という状況を踏まえ、定員を各クラス50名程度に絞って、事前申込の形式で実施しました。参加者数は結果として159名で、昨年の78名を上回る状況になりました。

また、受付では検温、消毒、また、各机には消毒液を配備するとともに、席の間隔を十分に確保する、また指導対局においても、壇上に上がる際には必ず手の消毒を行うなど、感染対策には十分配慮したところです。

参加棋士は、木村一基九段、石川優太四段、高田明浩四段、竹内貴浩四段、室田伊緒女流二段、中澤沙耶女流初段、脇田菜々子女流初段、山口稀良莉女流1級、山口仁子梨女流2級でした。

大会審判長の中山則男六段の合図で開始され、その後、敗退者から順次指導対局をお願いし、144名が指導を受けました。来年も同会場で開催予定です。

	優勝	準優勝	第三位
小学2年以下 49名	前田 和太郎 (桑名市立大山田東小2)	三原 舜一朗 (津田学園小2)	中條 暁文 (静岡大教附静岡小2) 橋爪 航太郎 (春日井市立石尾台小1)
小学3・4年 55名	堀内 誠夫 (四日市市立常盤西小4)	坂井 快行 (小牧市立小牧小4)	山本 和佐 (刈谷市立双葉小3) 飯田 啓吾 (蟹江町立蟹江小4)
小学5・6年 29名	安本 興生 (弥富市立弥生小5)	小原 晃生 (名古屋市立滝川小5)	田代 悠晴 (岡崎市立岡崎小5) 山川 康介 (鈴鹿市立長太小5)

### 3 第28回岡崎将棋まつりが開催

令和4年1月23日(日)及び30日(日)に第28回岡崎将棋まつりが開催されました。

例年はGW期間に岡崎城公園にて開催されていますが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、時期、内容等を変更して開催されました。

1月23日(日)には、子ども将棋大会「竹千代杯」が岡崎市図書館交流プラザらぶらにて開催されました。

事前申込制で、高学年の部、低学年の部の2クラス合計60名で大会が開催され、あわせて山口稀良莉女流1級、山口仁子梨女流2級が指導対局を行いました。

大会の結果は次のとおりです。



	優勝	準優勝	第三位	第四位
高学年の部 (小4～6)	清水 太陽 (小5)	堀 隼輔 (小6)	栗本 弘毅 (小5)	西巻 真仁朗 (小4)
低学年の部 (小3以下)	山本 和佐 (小3)	石原 想大 (小2)	山田 桜斗 (小1)	神宮司 颯介 (小3)

また、1月30日(日)には、招待棋士によるトークショー・公開対局が竜美丘会館ホールで開催されました。

招待棋士は石田和雄九段、木村一基九段、斎藤慎太郎八段、中村太地七段、高見泰地七段、加藤桃子清麗、室田伊緒女流二段で、午前はトークショー、午後は公開対局が行われました。

公開対局は、木村一基九段対斎藤慎太郎八段、中村太地七段対高見泰地七段が行われました。観客は事前申込の約400名でした。

## 4 第51回全国支部将棋対抗戦・名人戦愛知県大会 第29回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和4年2月6日(日) AM9:15～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) 資 格 対抗戦 所在地が愛知県の支部の支部会員、三段以下  
名人戦 所在地が愛知県の支部の支部会員、居住地が愛知県の個人会員  
シニア名人戦 令和4年1月1日に60歳以上であること  
所在地が愛知県の支部の支部会員、居住地が愛知県の個人会員  
一般戦A級・B級、早指し戦 誰でも参加できます。
- (4) 参 加 費 対抗戦 1チーム6,000円 (2,000円×3人、中学生以下1,000円)  
名人戦 2,000円 (中学生以下1,000円)  
シニア名人戦 2,000円  
一般戦A級・B級 2,000円 (支部会員1,500円、中学生以下1,000円)  
早指し戦 500円
- (5) 申込方法 所属支部を通じて1月26日(水)までに。  
一般戦A級・B級、早指し戦は当日受付。
- (6) 表 彰 対抗戦優勝チーム、名人戦優勝者は令和4年4月22日(金)～24日(日)に神戸で開催される西地区大会に出場。
- (7) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

## 5 公文杯第47回小学生将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和4年2月23日(水・祝) AM9:15～9:50受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) ク ラ ス 小学生将棋名人戦愛知県大会  
小学生交流将棋大会 高学年(4年以上) 低学年(3年以下)
- (4) 資 格 小学生名人戦 愛知県在住者、令和4年4月2日に小学生であること  
交流将棋大会 小学生以下は誰でも参加できます。
- (5) 参 加 費 1,000円(支部会員800円)
- (6) 表 彰 第三位までに賞状・賞品、第四位に賞品  
優勝者は令和4年3月27日(日)に東京で開催される東日本大会に出場
- (7) 参加棋士 服部慎一郎四段
- (8) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (9) 協 賛 株式会社公文教育研究会
- (10) 後 援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (11) 協 力 日本将棋連盟 日本将棋連盟東海普及連合会
- (12) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

### 【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

1. 2月6日(日) 第51回全国支部将棋対抗戦・名人戦愛知県大会  
第29回全国シニア将棋名人戦愛知県大会
2. 2月19日(土)、20日(日) 名古屋ふれあい将棋フェスタin松坂屋名古屋店 **中止**
3. 2月23日(水・祝) 公文杯第47回小学生将棋名人戦愛知県大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi\_tokai@ybb.ne.jp